浜松赤十字病院の患者図書室活動

医療安全全国共同行動　静岡フォーラム
行動目標⑧患者・市民の医療参加分科会

2009年7月12日

浜松赤十字病院図書室
飯田育子

・患者さんの医学情報入手への要望の高まり

↓

患者図書室を設置する病院が増えてきた

・不採算部門で、活動が始められない施設もある

↓

ブックトラック2台からの患者図書室事例

病院と図書室の紹介

- 病床数　　312床、職員　387名
- 図書室　　2階（約120㎡）、職員1名（司書、ヘルス
  サイエンス情報専門員 上級）

医学図書室

・蔵書数　　2，139冊

・受入雑誌　203誌

患者図書室（約40㎡）

患者図書室開設のきっかけ

- 1995年、司書が入院生活の中で患者図書室の必要性を痛感
- 退院後「患者図書室開設プロジェクトチーム」を提案
- 開設の目的、ガイドライン、場所、時間、資料、備品、感染対策などを検討
- 1999年3月、ブックトラック2台の資料で活動開始

→ 2007年9月まで

患者図書室開設の目的

- 患者さんとご家族の健康情報入手をサポートすることにより、治療への理解を深め医療スタッフとのコミュニケーションに役立ててもらう
- 心が癒される資料（図書やCD）を提供することで、ストレスを抱えている患者さんの療養環境を快適にする

・場　　所　2階の外来近くにある多目的室
・開 室 日　週1回午後2時から4時まで
・対　　象　入院患者さんとご家族
・予　　算　５０万円
ブックトラック 2台、健康図書100冊
健康雑誌1誌、ヒーリングのCD　17枚
＊　一般図書は寄贈
・感染対策　抗菌コート、手指消毒剤
・サービス　閲覧、貸出、CDの室内鑑賞と貸出

提供資料（2007年9月現在）

- 健康図書　　約230冊（複本あり）
- 医　学　書　　約100冊
  看護のための最新医学講座
  看護教科書、医科学大事典
- 健康雑誌　　約150冊（「きょうの健康」など）
- パンフレット　　数種
- CD　　50枚
- 一般図書　　約550冊

利用状況

・健康図書、一般図書ともよく利用された
・緩和ケアチーム、糖尿病チームに資料を提供

2006年度
・1日平均利用者　10名
・貸出　　健康図書（雑誌）　5冊
　　一般図書　　12冊

家庭医学館
広辞苑

UNIVERSE
LIFE
LAUGHS LAST

きょうの健康
きょうの健康
きょうの健康
きょうの健康
きょうの健康

高血圧マンガ読本